

別添 7 : 非機能要件 (一部抜粋)

関係者外秘

プロジェクト名	システム名	工程	ドキュメント名	要件名	作成者	作成日	更新者	更新日
農業経営収入保険事務処理システムの開発等業務	農業経営収入保険事務処理システム	要件定義	非機能要件定義書	基本方針	インテック	2017/11/30		

1. 非機能要件定義の基本方針

要求概要書、収入保険事務処理効率化調査成果物、農業保険システムの目指すべき将来構想から以下の基本方針を定義し、本方針に基づいてシステム基盤を検討する。

分類	システム方針
アプリケーション・アーキテクチャ方針	加入者向けサービス及び保険者向けサービスは特別なツールを利用することなくブラウザでアクセス可能なWebサーバ型のシステムとする。
ソフトウェア製品の活用方針	特定の業者の製品に偏らず、広く市場に流通し、利用実績を十分に有するソフトウェア製品を活用する。オープンソースソフトウェアについては、類似システムでの導入実績があり、セキュリティパッチ等の修正プログラムが適宜提供され、導入後のサポートが可能である製品とする。
システム基盤の方針	システム基盤の構築には仮想化技術を活用し、システム拡張の柔軟性及びサーバ機器台数の抑制を図る。また、システム基盤は、アプリケーションとの関連性を極力排除した独立性の高いものとする。
	システム基盤はハードウェア障害時でもサービス継続できるように、信頼性、可用性、安全性を考慮したシステムとする。
	大規模災害によりシステムが停止しても確実に加入者に対して保険金の支払いを行えるように、データを保護できる仕組みとする。
	本番環境とは別に、プログラムリリース前の動作確認を行うための環境として検証環境を用意する。
セキュリティの方針	加入者の氏名、住所、税務申告データなど個人情報を含む機密をインターネットを介して扱うシステムであることを考慮し、脅威を整理したうえで十分なセキュリティ対策を実施する。
既存資産の利用方針	既存資産(実施主体のクライアントPC、プリンタ等)を活用してコストや構築期間の効率化を図る。
タブレットの活用方針	収入保険制度の加入申請の促進にタブレットを活用する。 ※タブレットについては別調達となるため、収入保険制度としてタブレットに求める要件を検討する。
農業保険システムの目指すべき将来構想を考慮した方針	農業保険システムの目指すべき将来構想を考慮し、NOSAIシステムの移行も想定したシステム基盤とする。